

「第83回ダンス・ワーク・セミナー」における感染症予防対策について

本学においても公的基準にもとづいて感染拡大防止に取り組み、ご参加の皆様をお迎えいたしますが、安全な実施のためにはご参加の皆様のご協力も不可欠です。以下をご一読いただき、実りあるセミナーの実現に、どうかご協力くださいますようお願い申し上げます。

<参加ガイドライン>

- ・開催前14日以内に以下に該当される場合は、参加をお断りいたします。
- ・平熱を超える発熱（37.5℃以上）
- ・咳、くしゃみ、のどの痛みなどの風邪の症状
- ・だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）
- ・嗅覚や味覚の異常
- ・体が重く感じる、疲れやすい等
- ・新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合
- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

※基礎疾患等をお持ちの方など体調に不安のある方はご無理をなさらず、慎重なご判断をお願いいたします。

<会場での取り組みについて>

- ・入口にて非接触型体温計による検温を行います。37.5℃以上の方はご入場をお断りすることがございます。
- ・ご入場時にアルコール製剤による手指の消毒をお願いいたします。また各所に手指用消毒液を設置いたします。
- ・受付にて事前にご記入いただきました「健康チェックシート」をご提出いただきます。
- ・館内の空調、窓や扉の開放などによる換気の強化を行います。
- ・感染防止のため、スタッフはマスクを着用します。また、検温の実施、こまめな手洗い、うがい、手指消毒、咳エチケットを徹底いたします。

<ご参加の方へのお願い>

- ・口と鼻を完全に覆うマスクの着用をお願いします。
- ・こまめに手洗い、うがい、手指消毒を行ってください。
- ・咳やくしゃみをする際は、マスク、ハンカチ、ティッシュ、上着の内側や袖などで口元を押さえる（口を覆う）「咳エチケット」にご協力ください。
- ・事前申し込みの際に収集した個人情報は、新型コロナウイルス感染者が発生した場合の感染経路追跡のために利用し、必要に応じて保健所等の公的機関への提供を行います。

- ・ご入場時など、他の参加者との間隔を空けてお並びいただき、ソーシャルディスタンスの確保をお願いいたします。
- ・飛沫感染防止のため、大きな声での会話はお控えください。
- ・学生食堂は営業いたしませんので、昼食は各自でご持参ください。またマスクを外す場合には会話をお控えください。
- ・当日は、他の参加者との近距離での会話や写真撮影など、参加者同士の交流はお控えいただき、接触は最小限にとどめてください。
- ・参加中に体調を崩された場合は、速やかにお申し出ください。(帰宅をお願いする場合があります)
- ・参加後2週間以内に新型コロナウイルス感染症への罹患が確認された場合には、速やかにご連絡ください。
- ・その他、感染防止のための措置や指示に従っていただき、感染防止を意識した行動にご協力をお願いいたします。安全確保の妨げになると判断した場合には退場をお願いすることもございます。
- ・万が一、参加者に新型コロナウイルス感染者が発生した場合には保健所の聞き取り調査へのご協力をお願いいたします。また、濃厚接触者となった場合は、7日間を目安に自宅待機をお願いすることもございます。

安心・安全な「第83回ダンス・ワーク・セミナー」開催のため、ご理解とご協力をお願い申し上げます。